

地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な構想

平成 19 年 8 月 16 日
長 崎 県

本構想は、「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律（平成 19 年 5 月 1 日法律第 39 号）」第 4 条第 1 項の規定に基づき作成するものである。

1. 地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な方針

(1) 地域経済における中小企業の位置づけ

本県の県内総生産は 4 兆 3, 5 1 0 億円であり、産業別にみると、サービス業、卸売・小売業、不動産業、製造業の占める割合が高く、全体の約 6 割を占めている。（平成 16 年度県民経済計算）

これらの産業を従業者数の規模別にみると、サービス業において 95.4% が、卸売・小売業、飲食店では 98.1% が、不動産業では 99.7% が、製造業では 90.2% が従業員 29 人以下の中小企業である。（平成 13 年事業所・企業統計調査）

このように、中小企業は県内産業の根幹をなし、地域経済を支えていることから、その活動を支援し振興することは、地域の活性化を図る上で重要な課題である。

(2) 本県の地域産業資源の概要

本県の海岸線は変化に富み（総延長：全国第 2 位、全国の 12%）、この海岸線に面した広大な海域には、対馬暖流、黄海冷水などが流入しているほか、多くの島々や複雑な海底地形により好漁場が形成され、内湾から沖合までその漁場環境を活かした多種多様な漁業が営まれている。漁業生産額は全国第 2 位、生産量は全国第 3 位で、あじ、ぶり、たい、とびうお、いさき、あまだい、養殖ふぐの生産量は、全国第 1 位を誇る。

また、本県は、多くの離島（県土の 46%）や半島から成り立ち、地形は複雑で急傾斜地が多く、耕地条件には恵まれていないが、県内各地で、地形・天候等の特性を活かした多様な特色のある農林業が展開されている。温暖な気候を利用して栽培される、びわ（全国第 1 位）、みかん、いちご等は、全国有数の生産地であり、ばれいしょも全国第 2 位の生産量を誇り、さらに、豊かな自然環境の中で潮風を受けて育つ肉用牛は、肉質がよく、市場で好評を得ている。

次に、鉱工業品としては、約 400 年の伝統を持ち国の伝統工芸品に指定されている三川内焼、波佐見焼をはじめとした工芸品、雲仙岳山麓からの豊富な湧水を利用してつくられる島原手延そうめん、五島地域において特産品の椿油を使用してつくられる五島手延うどん、麦焼酎発祥の地といわれる壱岐で生産され国税庁から地理的表示の産地指定を受けている壱岐焼酎、生産量全国第 1 位を誇る煮干などがある。また、長崎産原料にこだわった水産加工品（練り製品、塩干品等）を平成「長崎俵物」として認定し、ブランド化を図っている。

さらに、観光資源では、海外交流の長い歴史がある本県には、平成 19 年 1 月に世界文化遺産暫定一覧表に登録された「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」をはじめ、いたるところに文化遺産が残っている。また、多くの島や半島など豊かな自然に恵まれた本県には、日本最初の国立公園である雲仙、海面に映える夕日が美しい九十九島、それぞれ泉質の異なる温泉など、数多くの観光資源が存在する。さらに、自然、歴史、文化、伝統工芸などに触れて地元の人たちと交流する体験・滞在型観光（グリーンツーリズム、ブルーツーリズム等）の素材が豊富なため、県内各地域で活発な取り組みが進められている。

(3) 地域産業資源活用事業を促進する意義

地域産業資源は、中小企業でも容易に事業活用することができ、他地域にはない特徴を活かすこと等により商品に付加価値を生み出し、地域外の市場へ販路を拡大することが可能である。

例えば、最近では、地場中小企業が豚の角煮（卓袱料理の一品）を使用して開発した商品がヒットしたところ、他の企業も相次いで同様の商品を発売し、これらの商品が長崎を代表する特産品となった例がある。

また、三川内焼、波佐見焼などの陶磁器産業は、長引く消費の低迷に加え、消費者ニーズの多様化、他産地との競合及び輸入商品の増大等に伴い厳しい経営環境にあるが、伝統技法をベースにしながら現代の生活スタイルに適合した商品を開発することにより売り上げを伸ばしている中小企業があり、また、グリーンクラフトツーリズムとして観光と結びつけた取り組みも進められている。

さらに、日本三大うどんの一つである五島手延うどんについては、平成19年3月、地元業者を中心に販売会社が設立され、五島の特産品である椿油及び塩を100%使用して品質にこだわった商品を開発し、全国展開を目指している。

中小企業による地域産業資源を活用した先進的な取り組みは、他の中小企業への相乗効果が期待でき、ひいては地域の活性化にもつながる。

特に、地域産業資源活用事業の推進に伴う新たな雇用の創出は、有効求人倍率が低く雇用情勢が特に厳しい離島地域においては、その効果がより大きいと考えられる。

(4) 地域産業資源の指定及びその活用支援に当たっての基本的な考え方

本県における地域産業資源の名称及び関係する地域を次項で具体的に示しているが、その選定に際しては、各市町、各商工会議所、長崎県商工会連合会、長崎県中小企業団体中央会等に照会し、中小企業による活用事業の可能性など地域の意見を踏まえて選定した。

各分類毎に多くの地域産業資源を選定しているが、地域経済を活性化するには、今後これらの資源を有効に活用して創意ある工夫と進取の精神で事業化に挑戦する取り組みを促進することが重要である。

そこで、中小企業が地域産業資源を活用して行う事業については、各市町、各関係団体等と連携し、活用事業の熟度や段階に応じて、国の支援施策をはじめ、後述する県の各種制度・事業などを考慮しながら、多角的な視点で総合的に判断し、適切な支援を検討することとする。

なお、地域産業資源の選定内容については、今後、中小企業による地域産業資源の活用実態や新たな研究開発の成果等に応じて機動的に見直し、充実を図ることとする。

2. 地域産業資源の内容

本県において、中小企業による活用事業を促進する意義があると考えられる資源は以下のとおりである。

(1) 農林水産物

名称	地域産業資源に係る地域
たい	県全域
いか	県全域
あまだい	県全域
あじ	県全域
いさき	県全域

あわび	県全域
さば	県全域
あご(とびうお)	県全域
ひらめ	県全域
ぶり	県全域
いわし	県全域
ふぐ	県全域
九十九島牡蠣	佐世保市
すっぽん	諫早市
くるまえび	松浦市
あなご	対馬市
うに	壱岐市
	対馬市
	五島市、新上五島町
ツバキ	五島市、新上五島町
	松浦市
だいこん	県全域
にんじん	県全域
はくさい	県全域
たまねぎ	県全域
トマト	県全域
きゅうり	県全域
レタス	島原市、雲仙市、南島原市
	佐世保市
	五島市
いちご	県全域
すいか	県全域
メロン	佐世保市、平戸市、松浦市、小値賀町
	島原市、雲仙市、南島原市
	壱岐市
アスパラガス	県全域
ブロッコリー	県全域
にがうり	県全域(対馬市、壱岐市、五島市、新上五島町を除く)
ばれいしょ	県全域
雲仙こぶ高菜	雲仙市
みかん	県全域
中晩柑	県全域
びわ	長崎市、西海市、時津町
	島原市、雲仙市、南島原市
ぶどう	長崎市、西海市、時津町
	島原市、雲仙市
	大村市
	佐世保市、松浦市
なし	島原市、雲仙市、南島原市
	長崎市、諫早市、大村市

	波佐見町
もも	島原市、雲仙市、南島原市
	大村市
	長崎市
	佐世保市
茶	佐世保市、松浦市、波佐見町、佐々町
	大村市、東彼杵町
	雲仙市
	五島市
牛（肉、乳）	県全域
豚（肉）	県全域
鶏（肉、卵）	県全域
イノシシ（肉）	県全域（五島市、壱岐市、小値賀町を除く）
しいたけ	平戸市
	対馬市
	島原市、雲仙市、南島原市

(2) 鉱工業品又は鉱工業品の生産に係る技術

名称	地域産業資源に係る地域
三川内焼	佐世保市
波佐見焼	波佐見町、川棚町
長崎べっ甲	長崎市、諫早市、大村市、西海市、長与町、時津町
長崎手打刃物	長崎市
	島原市
	大村市
阿翁石	松浦市
島原手延そうめん	南島原市、島原市、雲仙市
五島手延うどん	新上五島町、五島市
壱岐焼酎	壱岐市
長崎の清酒	佐世保市、平戸市、波佐見町、江迎町
	諫早市、島原市、雲仙市、南島原市
	対馬市
長崎の焼酎	佐世保市、西海市、波佐見町
	諫早市、島原市、雲仙市、南島原市
	平戸市
	対馬市
水産練り製品	県全域
カステラ	長崎市、諫早市、大村市
	佐世保市、川棚町、波佐見町、佐々町
	平戸市
	島原市、雲仙市、南島原市
ちゃんぽん麺、皿うどん 麺	長崎市、諫早市、大村市
	佐世保市、平戸市、波佐見町、江迎町、佐々町
	島原市、南島原市
角煮	長崎市

いりこ	長崎市
	佐世保市、鹿町町
佐世保バーガー	佐世保市
がんば料理	島原市
うなぎ料理	諫早市
壱州豆腐	壱岐市
雲仙山系の湧水	島原市、雲仙市、南島原市
温泉水（島原温泉）	島原市
温泉水（雲仙温泉）	雲仙市
温泉水（小浜温泉）	雲仙市
檜材	県全域
塩	西海市
	五島市、新上五島町
	対馬市
	壱岐市
椿油	五島市、新上五島町
	松浦市

(3) 文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源

名称	地域産業資源に係る地域
長崎の教会群とキリスト教関連遺産（世界文化遺産暫定一覧表記載）	長崎市
	佐世保市、小値賀町
	平戸市
	南島原市
	五島市、新上五島町
軍艦島（端島）	長崎市
九十九島	佐世保市
泉福寺洞窟	佐世保市
福井洞窟	佐世保市
佐世保市民文化ホール（旧海軍佐世保鎮守府凱旋記念館）	佐世保市
吉井川橋梁	佐世保市
吉田橋梁	佐世保市
福井川橋梁	佐世保市
世知原炭鉱資料館（旧松浦炭坑事務所）	佐世保市
大浜海水浴場	佐世保市
島原温泉	島原市
平成新山	島原市、雲仙市
旧島原藩薬園跡	島原市
眼鏡橋（諫早公園）	諫早市
諫早湾干拓	諫早市、雲仙市
大村藩主大村家墓所（本経寺）	大村市

平戸和蘭商館跡	平戸市
平戸市大島村神浦伝統的建造物群	平戸市
平戸神楽	平戸市
土谷棚田	松浦市
浅茅湾	対馬市
壱岐湯本温泉	壱岐市
原の辻遺跡	壱岐市
鬼の窟古墳	壱岐市
大塚山古墳	壱岐市
筒城浜海水浴場	壱岐市
辰ノ島海水浴場	壱岐市
壱岐神楽	壱岐市
ツバキの群生地	五島市、新上五島町
	松浦市
高浜海水浴場	五島市
五島八十八ヶ所	五島市
雲仙温泉	雲仙市
小浜温泉	雲仙市
雲仙岳	雲仙市
池ノ原ミヤマキリシマ群落	雲仙市
地獄地帯シロドウダン群落	雲仙市
原生沼	雲仙市
諏訪の池	雲仙市
小浜町歴史資料館 (本多湯太夫邸跡)	雲仙市
神代小路	雲仙市
橋神社の大門松	雲仙市
清水棚田	雲仙市
谷水棚田	南島原市
日向の棚田	川棚町
波佐見焼の窯元	波佐見町、川棚町
肥前波佐見陶磁器窯跡	波佐見町
陶郷・中尾山	波佐見町
中尾山煙突群	波佐見町
宿郷の街道筋	波佐見町
皿山の人形浄瑠璃	波佐見町
鬼木棚田	波佐見町
江迎本陣跡	江迎町
長串山公園	鹿町町
蛤浜海水浴場	新上五島町

3. 地域産業資源を用いて行う地域産業資源活用事業を促進することにより当該地域産業資源に係る地域の経済の活性化を推進する方策

(1) 個別地域産業資源に関する施策

農水産物のブランド化の推進

本県農水産物及び地場産品のブランド化を推進するため、PR、販路拡大事業を実施し、地場産業の振興を図る。

a) ブランドながさき総合プロデュース事業

本県農水産物の中から全国に通じる商品を選定し、民間企業の知識とノウハウを活用して、生産者、加工業者等との共同作業でブランド化することにより、高い付加価値をもったリーディング商品(成功例)を生み出す。

戦略商品： 長崎さちのか 長崎みかん 長崎びわ 長崎アスパラ
長崎じゃが(アイユタカ) 長崎和牛 ごんあじ
長崎いさき(値賀咲) 長崎ふく 平成「長崎俵物」

b) 長崎県農水産物販売促進事業

卸売市場内の卸売会社、仲卸売会社と連携し、各種販売対策の実施による物流及び情報機能の強化を図る。

また、小売店舗や外食店舗等の販売促進を図る。

産地ブランド化の推進

島原手延そうめん、五島手延うどん、壱岐焼酎、波佐見焼、三川内焼など産地ブランドの知名度向上や、販路拡大を支援することにより、全国に通用するブランドへの確立を図る。

a) 新たな産地ブランドの開拓・育成

ふるさと産業振興事業費補助金(新商品開発、需要開拓)

b) 産地ブランド全国PR強化事業

県内の産地産品を全国的なブランドとするため、主要マーケットである関東・関西などの大都市圏を中心に強力にPRを展開する。

水産加工業の振興

優良な水産加工品を平成「長崎俵物」に認定し、ブランド化すること等により、水産加工業の振興を図る。

a) 平成長崎俵物育成強化事業

本県水産加工品の知名度向上とイメージアップ及び加工技術のレベルアップを図るため、優良な水産加工品を平成「長崎俵物」に認定し、ブランド品として育成するとともに、俵物商品履歴システムの導入・普及により、安全・安心やこだわりを消費者にアピールし、一層の消費拡大を図る。

b) 水産加工ながさきブランド強化事業

平成「長崎俵物」の生産・販売力を強化するための体制を整備・確立するとともに、俵物アンテナショップによる知名度向上のための支援を行う。

c) 水産加工振興対策事業

水産加工振興祭水産製品品評会の開催、全国農林水産祭への参加等を通じて本県水産加工業のレベルアップ及び水産加工品の消費拡大を図る。

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」等を活用した観光の振興

本県固有のキリシタン文化を象徴する「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が、世界文化遺産暫定一覧表に追加掲載されたことなどを契機に、カトリック長崎大司教

区や地域と連携を図りながら、関連遺産を巡る「ながさき巡礼」を創設し、観光客誘致につなげる。

a) 「旅する長崎学」連携事業

「ながさき歴史発見・発信プロジェクト」により創刊された「旅する長崎学（キリシタン文化）」を活用しながら、「ながさき巡礼」における巡礼の手引き（ルール）づくりや公認ガイドの育成、PR用パンフレットの作成、旅行社向け商品説明会などを実施する。

(2) 関連する施策

中小企業による地域産業資源を活用した事業を促進し、地域経済の活性化を図るため、以下の中小企業支援施策を実施する。

補助制度

a) 長崎県ふるさと産業振興事業

地域で産出される原材料や伝統的技術等を活かして長崎県の特産品づくりを目指すものなどについて、新商品・新技術開発及び需要開拓を支援する。

b) 長崎県新産業ビジネス化支援事業

県内中小企業を中核とした企業間連携グループや産学官連携グループの事業拡大や新分野への進出を図るための新商品、新技術の開発・商品化、販路開拓を支援する。

c) 地場企業チャレンジ総合支援事業

優れた技術を持つ地場企業（製造業・情報通信業）が、新分野への進出や新技術の導入、事業拡大に取り込む際の研究開発や技術等の研修、設備投資等を総合的に支援する。

d) 新世紀水産業育成事業

水産物を利用した新製品の開発や製品の改良等の取り組みを支援する。

e) 長崎県21世紀まちづくり推進事業

交流人口の拡大による地域の活性化を推進するため、市町など地域が取り組む観光振興地域間交流、景観整備等のまちづくり事業を支援する。

融資制度

a) 新産業創造資金

「長崎県新産業創造構想」に定める重点5分野での事業拡大や新規参入を図る中小企業を支援する。

b) 地域産業対策資金

県指定地場産業を営み、経営の合理化、近代化を図る中小企業者を支援する。

産学官連携

a) 産学官連携ビジネス化支援センター事業

県内のニーズに基づいた研究開発を推進するとともに、大学や研究機関の研究成果を事業化・実用化に着実に結びつけるため、県、大学、財団等で構成する産学官連携ビジネス化支援センターにおいて、「農工連携」、「水工連携」などの産学官連携ネットワークによる共同研究プロジェクトの構築や国等の競争的研究開発資金獲得への支援を行い、新産業の創出を目指す。

b) 企業からの公募による共同研究

県内の企業等と県の研究機関とのそれぞれの技術を活用し、県内産業のニーズ・シーズに合致したプロジェクト研究などの基盤となる基礎的な共同研究を推進する。

c) 連携プロジェクト研究事業

環境保健・農林・水産・工業の分野を超えた多様なニーズに対応した試験研究を進めるため、7つの県研究機関の連携を基に、技術分野を融合した産学官連携による研究を行う。

人材育成

a) 技術人材養成事業

陶磁器産業の厳しい状況を打開するため、高品質、高付加価値製品の開発と新分野への進出を可能とする人材の養成を実施する。

また、広く県内の技術者を対象に、無機系の材料や、機能性セラミックスを活用した新産業の創生を可能とする高度技術者の養成を行う。

b) 多様な産業人材育成事業

県立高等技術専門校において、地域企業の在職者等に対し、資格取得講習会や技能継承セミナー等を実施する。

相談、経営指導

a) 企業インストラクター派遣制度

経営の向上を図る中小企業者等が抱える様々な問題に対して、技術・ノウハウ等の経験豊富な専門家（財団法人長崎県産業振興財団に登録されている企業インストラクター）を派遣し、相談・助言を行う。

b) 小規模事業経営支援助成事業

小規模企業（常時使用する従業員の数が20人以下、商業及びサービス業については5人以下の商工業者）について、商工会、商工会議所に設置する経営指導員等が実態に即したきめの細かい経営指導や施策、制度普及により、経営及び技術の改善向上を図る。

PR、販路拡大

a) 長崎県特産品新作展の開催

県内で過去1年間に開発、改良された商品を一堂に集め、優れたものについて顕彰する。出展商品は一般公開し、入賞作品については優先的に、県内はもとより首都圏におけるPR・販路拡大を支援する。

b) エージェント・キャリアタイアップ事業

エージェント（旅行会社）やキャリア（交通事業者）とタイアップし、長崎県の豊富な観光資源を活かした長崎県向けの旅行商品造成への働きかけや共同キャンペーンを実施する。

情報発信

a) 長崎県水産情報システム構築事業

平成15年3月に開設した「e-農林水産・ながさき」の水産情報システムを活用し、平成「長崎俵物」等の水産加工品や、長崎の旬の魚の情報を積極的に発信する。

b) 戦略的情報発信事業

観光客増加に不可欠なリピーター客の誘致のため、専門の広告会社と連携し、統一したブランドイメージに基づく戦略的な情報発信を展開するとともに、福岡都市圏を中心に、「団塊の世代」、「大人の女性」をメインターゲットとして、テレビ、新聞、ホームページ、交通広告等を効果的に絡めて情報発信する。